

令和7年度

避難所『運営』訓練資料

令和7年9月7日（日）実施

訓練中の『注意』事項

訓練中は、**怪我・火傷**や**熱中症**などに十分注意をしていただき、適宜水分補給を行うようお願いいたします。

万一、具合が悪くなられた場合又は周囲で具合の悪い方を発見された場合は、速やかに「避難所スタッフ（避難所開設チーム）」までお声掛けください。

訓練についてアンケートの回答をお願いします！

この度は、避難所運営訓練にご参加いただき誠にありがとうございます。ご回答いただきました内容は、本市の防災対策の推進に活用してまいりますので、率直なご意見・ご感想をお聞かせください。

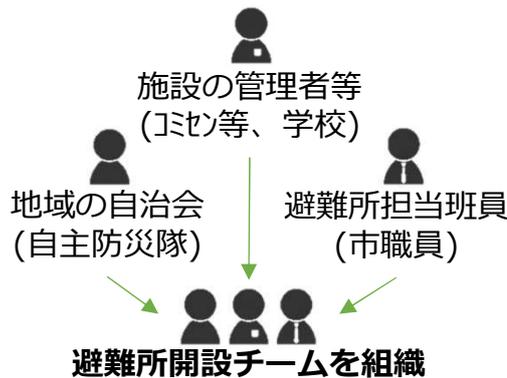


▶LINEで「海老名市」と友達になってアンケートに回答してください。



避難所が開設・運営されるまで

平時



市では、コミセンや小中学校など、32の公共施設を避難所として指定し、60の自治会（自主防災組織）や施設管理者などにご協力いただき、地域のため、迅速に避難所を開設できるよう「避難所開設チーム」を結成しております。

大規模災害が発生すると、「避難所開設チーム」が避難所に参集し、施設の安全点検後、避難所として開設します。

災害発生

避難所を開設

避難所の『開設』



避難所は、災害によって、自宅での生活が困難になった方々が、一定期間滞在し、生活する場所となります。

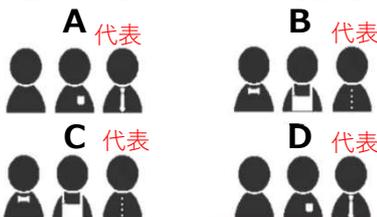
避難



地域住民の避難

避難所の『運営』

避難者をグループに編成



避難者は、3世帯～5世帯で1グループに編成し、グループ内で代表者を決めていただきます。

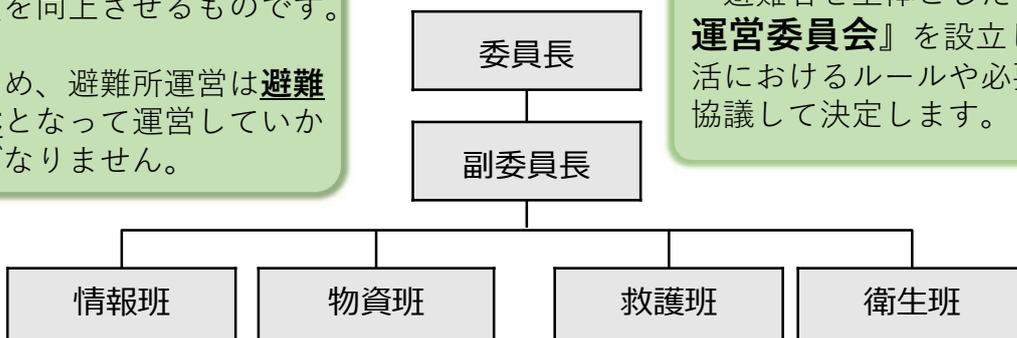
『避難所運営委員会』の委員を選出

『避難所運営委員会』の組織

「避難所運営」とは、避難者同士で話し合い、避難所における生活の質を向上させるものです。

そのため、避難所運営は**避難者が主体**となって運営していかなければなりません。

避難者を主体とした『**避難所運営委員会**』を設立し、避難生活におけるルールや必要な事項を協議して決定します。



様式3	(3-7、3-9、4-3及び5-3関係)	避難者登録No.
-----	----------------------	----------

避難者登録票

裏面の【記入例】を参考にして、太枠の中を記入してください。
慌てずに正確な情報を登録してください。

避難所名称	居住エリア名称
備考	

※海老名市内に在住で避難された方は、家族、同居者等全ての情報を記入してください。
※海老名市外に在住で避難された方は、御本人の情報のみ記入してください。

No.	ふりがな 氏名	避難者避難先情報						該当する箇所 にはレ印を付し、詳細は備考欄に記入してください。			情報公開区分 情報を公開してもよい場合は、レ印を付してください。						
		避難所	1 一般避難者 2 帰宅困難者(駅滞留者を含む。)					3 在宅被災者	4 車中避難者	5 その他の場所に避難している者	6 不明者(連絡が取れない家族等を含む。)	負傷(症)あり	障がいあり	持病あり	公親開	開人・友人まで公	全て公開
			生年月日														
1	-----	該当する番号を記入	明・大・昭・平・令 年 月 日	歳	男・女	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
2	-----	該当する番号を記入	明・大・昭・平・令 年 月 日	歳	男・女	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
3	-----	該当する番号を記入	明・大・昭・平・令 年 月 日	歳	男・女	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
4	-----	該当する番号を記入	明・大・昭・平・令 年 月 日	歳	男・女	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
5	-----	該当する番号を記入	明・大・昭・平・令 年 月 日	歳	男・女	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

自宅 情報	住所 及び 連絡先	住所 _____ 都・道・府・県 _____ 市・区・町・村 _____ 連絡先 _____ (避難している代表者の電話番号) ※携帯電話を所持されている方は、携帯電話番号を記入してください。
	被害 情報	①家屋(被害なし・全壊・半壊・一部損壊・不明) ②電気(使用可・不可・不明) ③ガス(プロパン・都市)(使用可・不可・不明) ④水道(使用可・不可・不明) ⑤電話(使用可・不可・不明)

車両 情報	車又はバイクで避難してきた方及び車中避難者の方は記入してください。	車・バイク 車名 _____ 車番 _____ 色 _____ 駐場所 _____
----------	-----------------------------------	--

備考 ※「帰宅困難者(駅滞留者を含む。)」は、知りたい交通機関情報を記入してください。
※「在宅被災者」のうち、自宅以外にいる方は、親戚宅・知人宅等の別及びその住所を記入してください。
※「その他の場所に避難している者」は、避難先の名称、地番等を記入してください。

【記入例】

慌てて記入する必要はありません。正確な情報を登録してください。

この「避難者登録票」は、地域の防災拠点となる避難所において、市民等の安否確認をはじめ、食料等の配給等生活支援を行うために登録していただくものです。避難所、在宅被災者、車中避難者、その他の場所に避難している者として登録していただかないと、食料等を公平に配給する等の生活支援を行うことができませんので、必ず登録してください。

なお、所在が不明であったり、連絡が取れない家族、同居人等の情報についても漏れがないよう世帯全員の正確な情報を記入してください。

※海老名市内に在住で避難された方は、家族、同居者等全ての情報を記入してください。
 ※海老名市外に在住で避難された方は、御本人の情報のみ記入してください。

		避難者避難先情報				該当する箇所にはレ印を付し、詳細は備考欄に記入してください。			情報公開区分			
		避難所	その他	備考	負傷(症)あり	障がいあり	持病あり	公親開	開人・友人まで公	全て公開		
避難所に一時的に滞在する者	1	一般避難者		避難所で寝泊まりする者								
車の中で寝泊まりする者	2	帰宅困難者(駅滞留者を含む。)		自宅・親戚宅・知人宅等で寝泊まりする者								
所在が不明、連絡が取れないなど安否が確認できない者	3	在宅被災者		市内の避難所等、自宅・親戚宅・知人宅、車以外に避難している者								
	4	車中避難者										
	5	その他の場所に避難している者										
	6	不明者(連絡が取れない家族等を含む。)										

1	えびな かつせ 海老名 勝瀬	該当する番号を記入 6	明・大(昭)平・令 53 年 11 月 1 日	41 歳 男女	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	えびな もうち 海老名 望地	該当する番号を記入 1	明・大(昭)平・令 55 年 10 月 5 日	39 歳 男女	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	えびな おおや 海老名 大谷	該当する番号を記入 1	明・大(昭)平・令 20 年 12 月 2 日	11 歳 男女	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	えびな しゃけ 海老名 杜家	該当する番号を記入 1	明・大(昭)平・令 26 年 11 月 7 日	5 歳 男女	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5	えびな ちゅうおう 海老名 中央	該当する番号を記入 1	明・大(昭)平・令 1 年 6 月 9 日	0 歳 男女	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

自宅情報	住所及び連絡先	住所 都・道・府・県 <u>海老名(市)</u> 区・町・村 <u>勝瀬175-1</u>
	連絡先	<u>090-0000-0000</u> (避難している代表者の電話番号) ※携帯電話を所持されている方は、携帯電話番号を記入してください。
被害情報	①家屋(被害なし・全壊・半壊)	<u>一部損壊</u> ・不明
	②電気(使用可)	<u>不可</u> ・不明
	③ガス(プロパン・都市)	使用可・ <u>不可</u> ・不明
	④水道	<u>使用可</u> ・不可・不明
車両情報	車又はバイクで避難してきた方及び車中避難者の方は記入してください。	<input checked="" type="checkbox"/> 車・バイク 車名 <u>○○○○○○○</u> 車番 <u>相模 え ○○○○</u> 色 <u>赤</u> 駐車場所 <u>コミセン駐車場</u>

備考 ※「帰宅困難者(駅滞留者を含む。)」は、知りたい交通機関情報を記入してください。
 ※「在宅被災者」のうち、自宅以外にいる方は、親戚宅・知人宅等の別及びその住所を記入してください。
 ※「その他の場所に避難している者」は、避難先の名称、地番等を記入してください。

No.1は、横浜の会社に勤務しているが、携帯電話が通じず連絡が取れない。
 No.3は、聴覚障がいである。家族と一緒にいれるのであれば特に問題はない。
 No.4は、避難してくる際に、左足首をひねってしまい、ねんざしている。
 ※帰宅困難者等記入例→「小田急海老名駅から新宿方面の情報」、「東名高速道路上り線情報」など
 ※在宅被災者記入例→家族全員で親戚宅の海老名市大谷816番地に避難している。
 ※その他の場所に避難している者記入例→家族全員で上今泉〇丁目の〇〇児童遊園に避難している。

避難所運営訓練の概要

本日の避難所運営訓練は、『避難所運営会議』を模擬的に実施した後、**3つの訓練を一巡**していただきます。

訓練の実施については、『避難所開設チーム』が進行しますが、各種訓練では皆様に協力を呼び掛けていきますので、積極的に実施協力していただきますようお願いいたします。

(1) タイムスケジュール

時間	訓練内容	その他
9:30	訓練概要説明 ・訓練想定について ・避難者主体の「避難所運営委員会」について	
9:50	避難所運営委員会議（模擬）	
10:00	<ul style="list-style-type: none"> ・各種訓練の実施 ①避難者の宿泊スペース ②レスキューキッチン使用方法 ③災害用簡易トイレの組立て及びトイレ袋の使用方法等 	災害時協力車両等から物資を受領
11:20	訓練終了挨拶 アンケート回答	

訓練内容		10:00-10:20	10:20-10:40	10:40-11:00	11:00-11:20
①	宿泊スペースの設置	—	グループA	—	グループB
②	【物資班】 レスキューキッチンの使用方法	グループA	—	グループB	—
③	【衛生班】 災害用簡易トイレの組立て トイレ袋の使用方法 ペットエリアの確認	グループB		グループA	

(2) 訓練想定

想定1：「都心南部直下地震」が発生

- 9月7日（日）午前9時に、東京都大田区付近を震源とする「都心南部直下地震」が発生
- 海老名市では、震度6強の揺れを観測

想定2：市内の被害状況

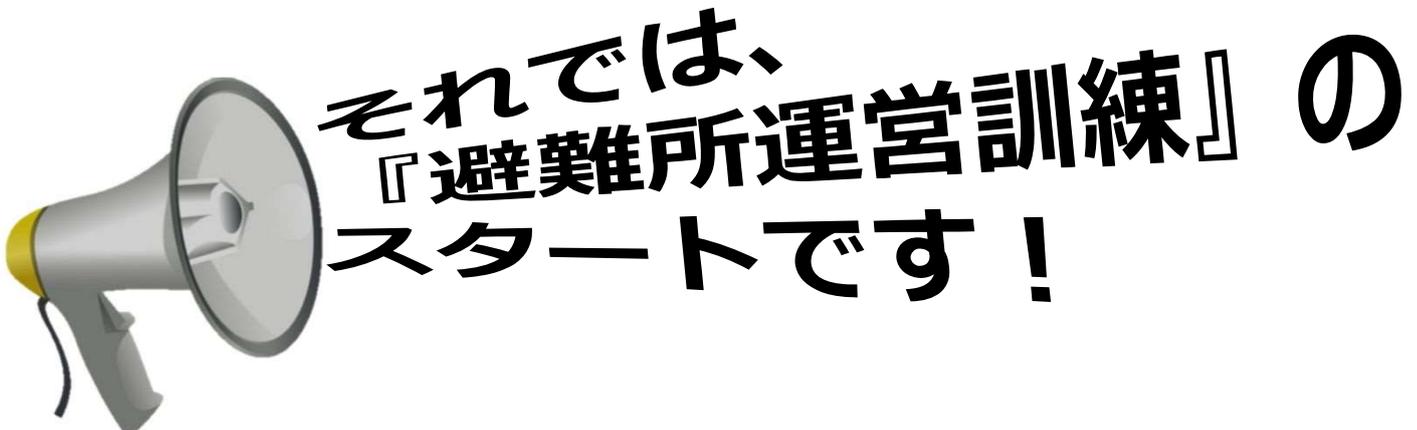
- 建物被害約2,600棟、避難者数約1.1万人
- 電気・ガス・水道などのライフラインは断絶、公共交通機関は、全て運行停止

想定3：皆さまは、この避難所に避難してきた「避難者」です。

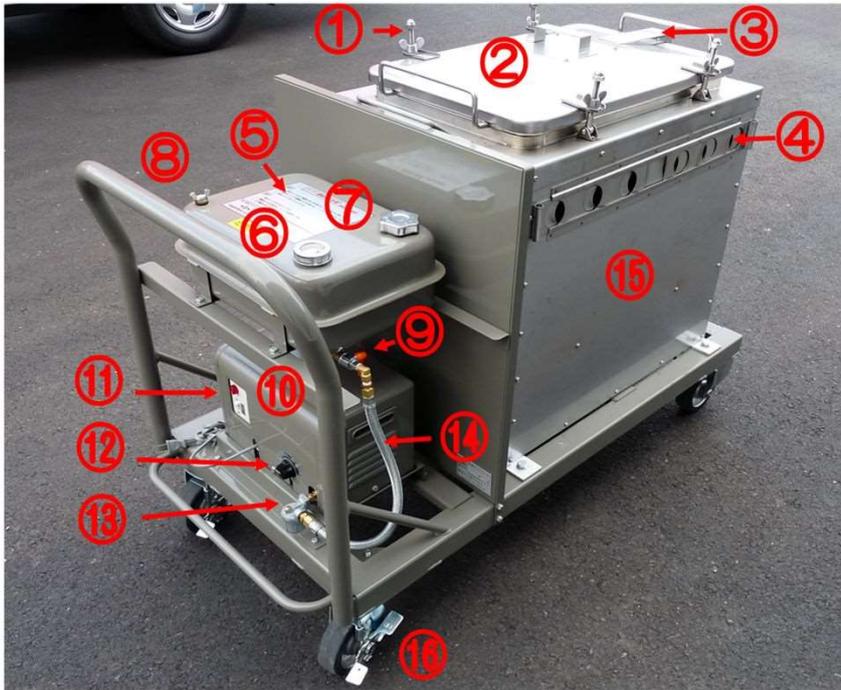
- 「避難所生活」を余儀なくされた「避難者」となりました。
- ほかの避難者と長期間「避難所生活（共同生活）」を送らなければなりません。

想定4：地震の発生から1日が経過（9月8日になりました）

- 私たちは、避難してきた全員で協力し、避難所生活を送るため、「避難所運営委員会」を設置し、午前9時50分から「避難所運営委員会議」を開催して避難所の運営方針を話し合うこととしました。



レスキューキッチンのご使用方法

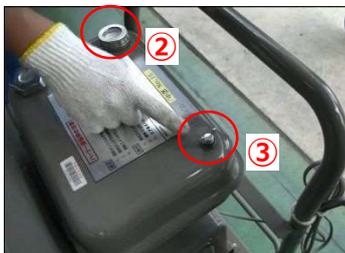


- ① ふた止めボルト
- ② 蓋
- ③ 益水口
- ④ スライド式排気ダンパー
- ⑤ 燃料タンク
- ⑥ 油量ゲージ
- ⑦ 給油口
- ⑧ エアー抜きバルブ
- ⑨ 燃料コック
- ⑩ コントロールユニット
- ⑪ 燃焼スイッチ
- ⑫ 火力調整コック
- ⑬ 燃料ストレーナー
- ⑭ 燃料ホース
- ⑮ かまど
- ⑯ キャスター
(ブレーキ付き)

【点火方法】



① 本体を水平な場所に設置し、キャスターのブレーキをロックします。



② タンク上部にある油量ゲージを確認します。訓練当日は、半分程度の燃料が入っています

③ エアー抜きバルブを回し、緩めます。



④ 蓋と内窯を外します。
※火傷防止対策として、訓練時は外窯のみを使用します。

⑤ 空焚き防止用に水を入れます。

【発電機】



- ⑥ 燃料キャップのつまみを「ON」にします。
- ⑦ 燃料コックを「ON」にします。
- ⑧ チョークノブを引きます。



- ⑨ エンジンスイッチを「ON」にします。
- ⑩ エコノミースイッチが「OFF」であることを確認します。
- ⑪ リコイルスターターハンドルを勢いよく引きます。エンジンが始動したらチョークノブを戻します。

【レスキューキッチン】



- ⑫ レスキューキッチンを100vコンセントに接続します。



- ⑬ 燃料コックを開けます



- ⑭ 火力調整コックが「小」になっていることを確認します。
- ⑮ 燃料スイッチを「入」にします。約5秒で点火します。

ペット避難について

令和元年台風第19号では、過去最大の約5,000人の市民が避難所へ避難した一方、自宅にペットがいるために避難しなかった人も多くいました。

市は、「生命あるものを大切にする」、「逃げ遅れを防ぐ」という観点から、令和4年2月1日から、災害時などに開設する全ての避難所でペットの受け入れを開始しました。

◆ペットに関する避難の定義

同行避難…災害発生時にペットを連れて避難所まで避難すること。

同伴避難…避難者が避難所でペットを飼育管理すること。
(飼い主とペットが同じ空間で避難生活)

～ ペット受け入れ手順 ～

- ① 避難者と同行避難してきたペットが受け入れ可能なペット(ペット同行避難ガイドライン8ページ参照)であるかを確認。
 - ・環境省で定める特定動物(危険動物)でないこと
 - ・避難所の電源を必要とする付帯設備(ヒーターやエアポンプ)が必要といった、特別な処置が必要ないこと
 - ・ケージや容器、リードによって、管理されていること
 - ・犬については、鑑札・狂犬病予防注射済票が装着されていること
- ② 「避難者登録票」の備考欄に同行避難してきたペットの名前や色、犬種等の特徴を記載していただき、避難者登録No.に対応した番号を裏紙などに記入し、ケージ又はリードに張り付ける。

ペット同行避難 ガイドライン





＼スマホで**簡単**／



デジタル 防災訓練

いつでも！
どこでも！
どなたでも！

地震や台風、大雨への備え、できていますか？
事前にどんな準備をしたらいいか、発災時はどんな行動をしたらいいか、スマホで確認してみましょう！

【参加手順】



こちらを読み込むと
LINE画面に接続します。



- ▶ LINEで「海老名市」と友だちになる。
 - ▶ メニューから「防災」をタップ
 - ▶ デジタル防災訓練【地震】又は【風水害】を選択
 - ▶ 「訓練開始」からスタート！
- ⚠️ 最後は必ず「訓練終了」をタップ**

《問合せ先》

海老名市危機管理課

電話(046)235-4790



【訓練に対する問合せ先】

- コミセン等避難所の訓練に関する事
市民協働部地域づくり課 046 (235) 4793

- 学校避難所の訓練に関する事
教育部教育総務課 046 (235) 4916

- その他訓練に関する事
市長室危機管理課 046 (235) 4790